

信州大学医学部附属病院 特殊歯科・口腔外科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年6月30日

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。  
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の  
情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4771
研究課題名	口腔癌術後再発ハイリスク因子を規定する被膜外浸潤の進展度様式に関する研究
所属(診療科等)	特殊歯科・口腔外科
研究責任者(職名)	山田 慎一(准教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2022年3月31日
研究の意義、目的	この研究は口腔癌の頸部リンパ節の被膜外浸潤における腫瘍細胞の浸潤の様式を検討し、治療結果との関連を明らかにすることを目的としています。この研究結果により、頸部リンパ節の被膜外浸潤症例において、その浸潤の状態にあった治療方法の検討の判断基準が策定できることが期待できます。
対象となる患者さん	2003年1月1日より2018年12月31日の期間に当院において口腔癌で頸部リンパ節転移の被膜外浸潤があると診断された患者さま。
利用する診療記録／検体	年齢、性別、腫瘍の部位、治療内容、リンパ節転移の内容、術後治療の有無とその内容、治療経過など。
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	電子的配信により提供を受けます
研究方法	過去の診療記録および既存の病理プレパラートより上記の内容を収集し、リンパ節転移の被膜外浸潤に対する治療法を検討していきます。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	長崎大学大学院口腔腫瘍治療学分野 (責任者:梅田正博)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:山田慎一
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 山田慎一(特殊歯科・口腔外科 准教授) 電話:(0263)37-2677

**【既存の診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。**

**患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。**

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。